

平成27年 9月度



Omaezaki Smile Project

一般社団法人 御前崎スマイルプロジェクト

# ボート免許更新講習会

平成 27 年 9 月 30 日

- 日 付：平成 27 年 9 月 1 日（火）
- 時 間：18：00～
- 場 所：御前崎渚の交番 レンタルスペース
- 参加者： 14 名
- 講師： 船舶免許静岡更新センター 松村典太海事代理士

**ボート免許更新講習会**


日程： 7月28日(火)・9月1日(火)  
申込締切：各講習会の2日前

ボート免許（特殊免許含む）の有効期間は5年です。  
有効期限の1年前から更新講習を受けられます。

更新の流れ

1. 講習の申込（必要書類の提出）
2. 講習会受講
3. 新免許交付（郵送）

講師：海事代理士 松村典太




場所： 御前崎渚の交番  
時間： 6:30pm開始（約1時間）  
定員： 20名

申込必要書類  
・ボート免許コピー  
・写真（4.5cm×3.5cm） 2枚  
・料金 9,600円

**個別講習会受付中！**  
仲間5名以上集まれば日程・時間を調整して講習会を設定致します。

二級から1級へ進級したい方！  
ステップアップ講習も行っていますのでお気軽にご相談ください。

お問合せ先  
主催：有限会社 船舶免許静岡更新センター  
住所：静岡県焼津市石津港町37-7  
電話： 054-623-6422  
FAX： 054-624-3624



告知が遅くなり、人数は集まりませんでした。少しずつ認知度は広がっています。  
毎回、近くで便利、助かるというお言葉を頂いています。



# マリンスポーツプログラムCUP2015

平成 27 年 9 月 30 日

- 日 付：平成 27 年 9 月 5 日（土）
- 時 間：8：30～
- 場 所：マリナーズ御前崎 西ビーチ
- 参加者：マリンスポーツプログラム A～Cクラス・OWC Fクラス
- O S P：石原、石井、福田、植田、蓬台、野口、増田

夏休みの間に開催されたマリンスポーツプログラムに参加してくれた子供たちの練習の成果を発揮するイベントとして、毎年開催されている運動会。今年はマリンスポーツプログラムとしてウィンドサーフィンを中心に様々なマリンスポーツに触れました。その中でも運動会はウィンドサーフィンで競い合うというイベント。小学生を中心に行われ、みんな上手に艇を走らせていました。レースの後はみんなで BBQ をして楽しく過ごしました。



このプログラムに参加してくれた子供たちの中から、将来の世界チャンピオンが生まれてくれたら最高ですね！



# 海で運動会?! 御前崎渚の交番CUP

平成 27 年 9 月 30 日

- 日 付：平成 27 年 9 月 13 日（日）
- 時 間：8：00～
- 場 所：マリンパーク御前崎 西ビーチ
- 参加者：朝活 SUP 参加者（初心者） 13 名（男性 7 名、女性 6 名）
- O S P：石原、植田、福田、奥柿、栗山、松村、野口、増田

当日は台風の影響が心配されたのですが、朝になり初心者レースに適した穏やかな状況になり、絶好のコンディションの中での開催となった。レースは男女それぞれ分かれてのヒートで実施し、どちらも熱いレースが繰り広げられた。



1 位の賞品はなんと SUP 用のパドル！豪華な賞品でした。レース以外にも体験会や SUP 相撲、BIG SUP 試乗などもりだくさんの一日で、とても盛り上がりました。





# 掛川クリーンフェスタ 2015

平成 27 年 9 月 30 日

- 日 付：平成 27 年 9 月 22 日（火）
- 時 間：9:00-13:00
- 場 所：掛川市 B&G 大東艇庫
- 参加者：掛川体育協会・御前崎渚の交番
- O S P：野口・蓬台・松村・内田

**\*2015 B&G 大東菊川\***  
**クリーンフェスティバル&**  
**チャレンジマリンスポーツ**

自分の身は自分で守る  
 意識をもとう！

**グリーン活動**

水辺の安全教室

グリーン活動でキレイにした場所で、マリンスポーツにチャレンジ！

9/22 (火・祝) 体験種目  
 SUP  
 ×  
 ロボート  
 ×  
 パナナボート

9/23 (水・祝) 体験種目  
 カヌー  
 ×  
 ロボート

と き 9月22日(火・祝) 9:00~12:30 ※雨天中止  
 9月23日(水・祝) 9:00~12:30 ※雨天中止  
 ところ 掛川市大東B&G船洋センター直轄(大東シートピア内)  
 定 員 各日 30名  
 対 象 小学3年生以上(小学1年生以上親子での参加可能)  
 参加費 200円(保険料) ※参加費は当日現金します。  
 申込み 事前に電話にて振替券を交付します。空きがあれば当日会場でも受け付けます。  
 持ち物 帽子、タオル、飲み物、濡れてもよい服・靴、雨傘、小さめのビニール袋  
 ※当日の天候により内容を変更する場合がございます。ご了承ください。  
 ※体験種目は開催日により異なります。※2日連続セットではありません。  
 主催/NPO法人掛川市体育協会 協力/御前崎渚の交番 掛川市海洋法アジェンダ推進指導者会  
 後援/掛川市・掛川市教育委員会 公益財団法人ブルーシーアンドグリーンランド財団  
 【お申込み・お問合せ】 NPO法人掛川市体育協会(掛川総合スポーツクラブ)  
 TEL:0537-61-1910 MAIL:mail@kakespo.com (大塚日定休)



クリーンフェスタは開始前にゴミ拾いを行います。



SUPは陸トレから開始し、その後港内で行われます

急に寒くなり始めたこの頃、当日は肌寒いながらも天候に恵まれました。

SUPとロボートを家族で楽しんでいただき、お約束のパナナボート！楽しいひと時を過ごしていただきました。



# 応急手当勉強会

平成 27 年 9 月 30 日

- 日 付：平成 27 年 9 月 25 日（木）
- 時 間：19：00～20：30
- 場 所：御前崎渚の交番
- 参加者：6 名（男性 5 名、女性 1 名）
- O S P：増田

毎月恒例の応急手当勉強会を実施。今回のテーマは「傷の手当の基本」と「三角巾を使用した包帯および固定」。

傷の手当の基本については質問形式で傷の危険性について触れ、その後、RICE 処置について説明、ケガの手当の基本的な手技について学んでいただいた。

三角巾の包帯は復習もかねて行い、上半身をメインに 4 か所を実施した。一度やっている場所もしばらくすると方法を忘れてしまっている方も多く、反復が大事であることを確認していただけただけの様子。

その後、初めての手技である三角巾を使用した鎖骨骨折固定と足首ねんざの固定を実施した。足首ねんざはスポーツや山登りなどでよく起きるケガであるため、みなさん興味深げに聞いてくださった。説明の後、自分の足で実技を行っていただいた。





# 振興公社 SUP 教室

平成 27 年 9 月 30 日

- 日 付：平成 27 年 9 月 27 日（日）
- 時 間：10:00～12:00
- 場 所：御前崎マリンパーク
- 参加者：6 名（男性 5 名、女性 1 名）
- O S P：栗山、蓬台、松村

御前崎市振興公社とのタイアップ企画の第 2 回目、夏前に一度開催した SUP 体験教室が好評だったとのことで、9 月の開催。1 週前の予定だったが、台風で延期となり、この日の開催となりました。

参加されている方々は普段から市民プール等で体を動かしている方々で体力も十分あり、初めてとは思えないバランスで SUP に乗ることができていました。途中、SUP 相撲などのレクリエーションも取り入れ、楽しく SUP を体験していただけたようでした。

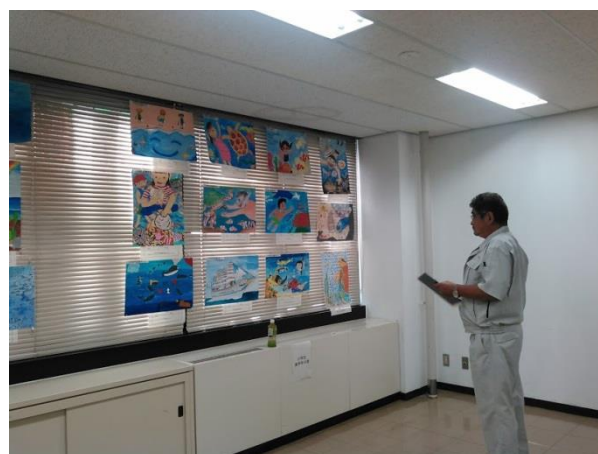


# 第16回未来に残そう青い海

## 海上保安庁図画コンクール審査

平成27年9月30日

- 日 付：平成27年9月28日（月）
- 時 間：10:00～
- 場 所：御前崎海上保安署
- 参加者：海上保安官・御前崎支部保安協力員
- O S P：野口



御前崎署管内の保安協力員の皆様が集まり、小学校低学年・中学年・高学年・中学生の部応募作品の中からノミネートされた図画を、更に本部にお出しする審査が行われました。貼り絵等もあり非常に素晴らしい作品が多くどれを選んでよいのか！！非常に悩みました。





# 静岡県 OWC 視察

平成 27 年 9 月 30 日

- 日 付：平成 27 年 9 月 30 日（水）
- 時 間：14：00～16：00
- 場 所：御前崎マリパーク
- 参加者：県視察団
- O S P：石原理事長、石井校長、薮田、OWC メンバーの子供たち

静岡県庁の方々が県内では唯一の子供ウィンドサーフィンクラブがこの御前崎にあるということで、視察にみえられました。特に今年は OWC メンバーの石井孝良（中学 3 年生）が「アロハクラシック」世界大会のユースクラスに出場するというので、新聞などにも取り上げられ、注目が高まっているともあって、非常に関心高く、子供たちの練習風景を見て行ってくださいました。



# AyaYoga・ベビーマッサージ・カポエイラ

平成 27 年 9 月 30 日

- 日 付：AyaYoga：毎週日曜日 10：00～11：00  
：ベビーマッサージ：毎月第 2 月曜日 10：30～  
：カポエイラ：土曜日 8：30～（不定期時期）
- 場 所：御前崎渚の交番 レンタルスペース
- 参加者：見学自由



## AyaYoga

毎週たくさんの女性の方の参加があります。10 月に入り、毎週 10 名以上の参加が多く、スペースをいっぱいに使ってのレッスンになります。渚の交番でのクラスを始めた当初からの方も多くいますが、新しく初められる方も多くなってきました。女性の 20 代～30 代の参加者が多いですが、男性の方も徐々にですが増えつつあります。

今後も継続し、クラスを行う事で、海を目の前に自然の中でのヨガを楽しんでいってほしいです。

## おはな助産院 ベビーマッサージ

月に 1 回での開催をさせていただいています。小さな 1 歳前のお子様との大切な触れ合いの時間となり、とてもいい空間になっていると思います。小さなお子様連れなので、天候には左右されますが、5 組くらいから、多い時には、10 組近い親子の参加があります。終了後の、パシフィックカフェでの希望者の方のみのランチもとてもいい時間になっているようです。子育ての相談や情報交換の場として、気軽に先輩ママや助産師さんに気軽に聞ける事は、うれしい事だと思います。

## カポエイラ

夏になり、時間と場所変更になり、開催されていませんでしたが、雨の日やこれからの時期に渚の交番での開催を予定しております。男性だけでなく、女性の参加も多く、年齢層も広いクラスです。見学自由なので、新しい事にチャレンジしたい方や健康のためにも初めていってほしいと思います。



平成27年 10月度



Omaezaki Smile Project

一般社団法人 御前崎スマイルプロジェクト



# 青色防犯パトロール自動車点検講習

平成 27 年 10 月 25 日

- 日 付：平成 27 年 10 月 14 日（水）
- 時 間：10：00～
- 場 所：菊川警察署管内及び駐車場
- 参加者：30 名程度
- O S P：2 名（増田・蓬台）



講習会には、いつもお世話になっています、生活安全課の方や防犯協会の方々・菊川署地域安全推進員の方と一緒に講習を受けさせていただきました。

講習内容は、社団法人静岡県自動車整備振興会支部長講師による点検整備の必要性から、実際にパトロール車を使用しわかりやすく点検個所や点検の重要性を教えてくださいました。

講習を通し、同じ活動をいている方との情報交換や交通安全について考え、学べるとても良い機会でした。今後も地域の安心・安全を守る活動に力を入れ、パトロールを強化していきたいと思えます。



# 応急手当勉強会

平成 27 年 10 月 30 日

- 日 時：27 年 10 月 22 日（木） 19：00～20：30
- 参 加：5 人（大人 3 名、子供 2 名）
- 講 師：渚の交番スタッフ 増田 （赤十字指導資格者）

10 月のテーマは、「心肺蘇生法」・「三角巾」

一度、学習した心肺蘇生法ですが、今回は赤十字がネット配信している映像で復習をしてから実技を行いました。きちんとした映像で、説明を聞きながら復習することで改めて手順やタイミングなどが整理していただけたようでした。



いつも参加してくれている小学生も熱心に取り組んでくれています。ずっと続けていくことで大人も子供も関係なく、「いざという時に自分にも何かができる」という自信につながれば良いと思います。

# 船舶免許更新講習会

平成 27 年 10 月 30 日

- 日 時：平成 27 年 10 月 27 日（火） 18：30～20:00
- 場 所：御前崎渚の交番
- 主 催：船舶免許静岡更新センター
- 受講者：13 名

ボート免許（特殊免許含む）の有効期間は5年です。  
有効期限の1年前から更新講習を受けられます。

更新の流れ

1. 講習の申込（必要書類の提出）
2. 講習会受講
3. 新免許交付（郵送）

講師：海事代理士 松村典夫



申込必要書類  
・ボート免許コピー  
・写真（4.5cm×3.5cm） 2枚  
・料金 9,600円

場所：御前崎渚の交番  
時間：6:30pm開始（約1時間）  
定員：20名

**個別講習会受付中！**  
仲間5名以上集まれば日程・時間を調整して講習会を設定致します。

二級から1級へ進級したい方！  
ステップアップ講習も行っていますのでお気軽にご相談ください。

お問い合わせ先  
主催：有限会社 船舶免許静岡更新センター  
住所：静岡県焼津市石津港町37-7  
電話：054-624-6422  
FAX：054-624-7624



船舶免許静岡更新センター主催の船舶免許更新講習会が行われました。今回は普段よりも多めの13名の方が市内外から参加されました。

お仕事やレジャーで船舶をご利用されている方も多くいらっしゃると思いますが、渚の交番での受講をきっかけに、安全に関しても意識をしていただければと思います。





## 御前崎渚の交番 視察

平成 27 年 10 月 30 日

- 日 付：平成 27 年 10 月 15 日（木）
- 時 間：10：30～ / 15：00～
- 場 所：御前崎渚の交番 施設
- 参加者：佐倉公民館 27 名・労働者福祉協議会 21 名
- O S P：各 3 名

同日に、2 件の視察見学を受け入れいたしました。

佐倉公民館事業「さくら塾」の皆様は、27 名と多くの方に来館いただきました。「建物がある事は知っていたが、何をやる所かわからない。」・「どんな事をしているのか興味はあったがまだ来た事がなかったため話を聞きたかった。」・「カフェには来たが、こちら側には寄っていない。」との方が多くいらっしゃいました。





東遠地域労働者福祉協議会の方は、21名で視察にいらっしゃいました。

市内だけでなく、東遠地域との事で、掛川・菊川市の方もいらして、多くの方が施設がある事は知っていただいていたのですが、中には聞くのも初めてとの方もいらっしゃいました。

視察内容は、この施設が建つまでの経緯や活動内容・今後の目標ややらなければならない事を石原理事とスタッフがお話させていただきました。

今回、さくら塾の方の中には、私達の活動をご理解いただけただけでなく、ご賛同くださり、会員にもなってくくださった方がいらっしゃいました。大変うれしく思います。

活動の中には、大きく目に見える事ばかりではなく、地域の皆様には分かりずらく理解に悩む事もあるのかもしれませんが、もっと地域で今後の御前崎のあり方や海を活用しての観光の活性化・幼少期からの海洋教育に力を入れていけるよう声を上げていきたいと思えます。

たくさんの方に、施設見学にも来ていただき、活動を知っていただける機会を増やしていきたいと思えます。



## 館内利用状況・周辺状況

平成 27 年 10 月 31 日



倉庫について、10月に入り、基礎から周りも固められ外観がみえてきました。中はまだかかる様子です。

来館した方や散歩の方にまで何ができるのか聞かれる事が思った以上に多くいました。

売店やコンビニなどかと思う方が多くいらっしゃいました。中には、道の駅の様に、足湯などかと期待する方もおられました。

期待の高さを感じました。



西風も強くなり、平日については来館数・駐車場利用共に、少ないです。灯台へ行かれる方も夏シーズンに比べオフシーズンへ突入したように思われます。土曜日でも静かな日が多くありますが、日曜については、駐車場も満車までにはならないが、ツーリングやオフ会の方が集まり利用される方が多くいます。





灯台の看板が設置され、灯台への行き方を聞きに来られる方が減りました。また、市民の方からも、とてもわかりやすく、看板だけでなく感じもとても良いとの意見を伝えに来館いただきました。



アクアリウムについては、家族連れの方やご年配の方に大変人気ですが、水質の維持や魚の飼育に手がかかる事や水温も大変難しく継続が大変です。

しかし、これからのシーズン強風や寒さで海まで行けない方が少しでも魚と触れ合えるような場所の提供ができればと思います。



平成27年 11月度



Omaezaki Smile Project

一般社団法人 御前崎スマイルプロジェクト

# 静岡地区水難救済会理事会

平成 27 年 11 月 30 日

- 日 付：平成 27 年 11 月 7 日（日）
- 時 間：15：00～
- 場 所：静岡市清水区 三保マリーナ
- 参加者：13 名（静岡県下 各救難所代表者および海上保安庁）
- O S P：増田

静岡県下の水難救済会、各救難所代表者（理事）が一同に会し、定例理事会が三保マリーナにおいて開催されました。今回の議題は上半実施事業報告、上期支部活動報告、次年度役員人事の 3 議案でした。

各議事、滞りなく承認され、その後、各救難所で抱えている問題や今後の対策などについて話し合いました。釣り人のマナーの悪さや海上における安全管理ができていない操船者などが話題にのぼり、海上保安庁の職員の方からいくつかのアドバイスや今後の対応方針などを聞かせていただきました。

このような横のつながりから様々な対応方法や対策のヒントをいただきながら、御前崎の海の安全についてもさらに考えていかなければならないと感じました。





# 御前崎のビーチを守る勉強会

平成 27 年 11 月 30 日

- 日 付：平成 27 年 11 月 15 日（日）
- 時 間：14：00～
- 場 所：御前崎市文化会館
- 参加者：29 名
- O S P：7 名



近年問題視されている、砂浜の浸食ですが、ここ御前崎でも大きな問題となっています。

砂浜の減少により、波が防波堤を越え道路まで押し寄せるため、頻繁に通行止めが起こり、ガードレールなどの塩害やアスファルトの腐食が進みます。

数年前には、台風の高波により、道路が決壊し、大掛かりな補修工事が行われました。

私達の生活だけでなく、アカウミガメの産卵や波の立ち方、深海生物への影響などさまざまな所で、問題が起こってきます。

そこで、今回、土木研究センターより、養浜研究をされている石川氏をお呼びし現在の遠州灘の状況についてお話をさせていただきました。

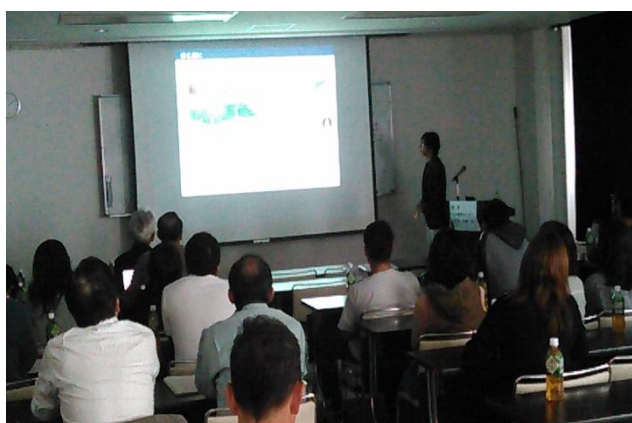
勉強会には、漁業関係者を始め、マリンスポーツ愛好家の方や地元の方に参加いただき、開催いたしました。

## — 第1部 —

講義 : 「遠州灘の海岸について」

講師 : 石川 仁憲 氏

(一財 土木研究センターなぎさ総合研究室 主任研究員)



遠州灘の御前崎ロングビーチの砂浜では、西から流れつく砂や、反対に海へと流される砂等、プラスマイナスすると毎年  $20000 \text{ m}^3$  (大型ダンプ約 4000 台) の砂が減少している事になるそうです。

砂浜が減少している事は、目に見え分かりますが、実際どのくらいの砂が流れていつているか想像もつきませんでした。1年でこれほど多くの砂が減っているとは思いませんでした。

何十年前では、丘から波打ち際まで砂浜が長く続き、岩が出て、磯遊びが楽しめましたが、今では、道ギリギリまで波が来るため、とても危険ですし、綺麗な砂浜で遊ぶ事も難しくなっています。

遠州灘とは、反対に駿河湾では、多くの砂が溜まり除去をしても追いつかないという現実もあります。

どうしてこのような問題が起こるのか、山の切り崩しやダム・川や海の埋め立てなど遠州灘での問題だけではないようです。

## — 第2部 —

### 議題： 浸食による問題点や解決策について

※グループに分かれてのワークショップ

各グループは、それぞれマリンスポーツ愛好家の方・漁業関係の方・行政・市民の方・起業家の方などカテゴリー事にグループを決めさせていただき、その立場での養浜について議論を交わしていただきました。



立場が違えば、出てくる問題点も大きく変わります。また、同じ問題点でも、解決策や今後自分達ができる事ややっていかなければならない事が違ってきます。

皆様、たくさんの意見をだしていただき、とても熱いワークショップの時間となりました。

その中で、問題点と今後の対策について各グループ事にまとめ発表をしていただきました。





## < 問題点 >

- \* 砂浜の減少
- \* 海岸への越波による、道路への影響（通行止め等）
- \* 海岸護岸の被災（塩害による傷みなど）
- \* ウミガメの上陸・産卵の減少
- \* 波の立ち方の違い
- \* 一部での砂の増加（砂の偏りによる、地形の変化）



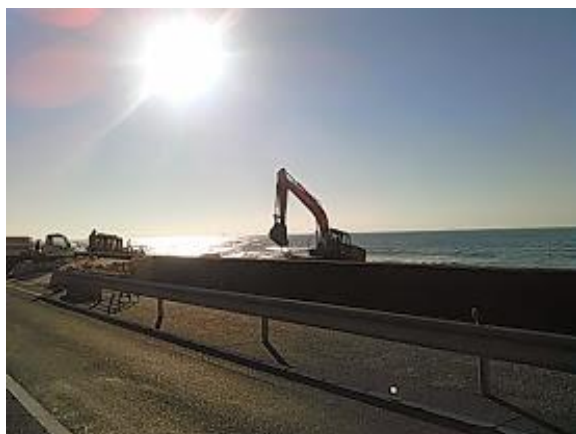
※マリンパーク西ビーチでは、減少する浜とは対照的に風の向きにより砂が溜まり、山になり毎回重機を使い砂を除去しています。



※砂の減少により、高波が道にまで上がり、通行止めが頻繁に起こります。台風だけでなく、大潮の満潮時には、起こることが多いです。

< 現在の対策 >

県より予算をつけていただき、砂が溜まる海岸や砂浜などや岸壁工事などによりできた砂を浸食の激しい箇所へ搬入していただいています。



砂の搬入の様子です。毎回同じ箇所ではなく、それぞれバランスを考え、搬入されていきます。上記は、以前に、道路が台風の越波により崩壊した箇所での砂入れです。

その他にも、ロングビーチも週箇所に分け、砂入れが行われました。

砂は自然なものですので、すぐに成果が見えないのが現状です。しかし、ここ数年で、わずかではありますが、波の割れ方が変わってきた事や減少を少しだが食い止められている事がわかってきました。

## < 今後について >

- \* 住民の方に周知してもらう事から始める
- \* みんなで声を上げ行政へ働きかける
- \* 漁業の方との連携も密にしさまざまな意見をいただく
- \* ダムや川との関係性についても勉強する方が良い
- \* 砂の搬入での経過や必要性をもっと多くの方にも知っていただく
- \* 今の状態ではなく、何十年や何百年先を見据えた計画案を考える事が大事
- \* 砂を入れて満足ではなく、こういった入れ方が良いのか研究をしている方から意見を聞き取り入れる
- \* 子供の内から養浜だけでなく自然との向き合い方や山や海の恩恵を学ぶ授業を取り入れが必要
- \* 今回の様な場を増やし、市民の方の積極的な参加を呼び掛ける
- \* 御前崎へのウミガメの上陸についても考え、勉強する必要がある

上記の様にご参加いただいた皆様から様々な意見をいただく事ができました。お忙しい中、ご出席いただきました皆様、誠にありがとうございました。貴重な意見を聞く事ができ、勉強になりました。



今回こういった勉強会を主催させていただき、改めて海や川など自然でおきている事の重大さを感じました。ご参加いただいた皆様の意見にもありましたように、今ではなく、何年も先を見据えた対策が必要となってきます。未来の子供達のためにも、多くの自然を残し、こういった活動も引き継いでいく事が大事になっていくと思います。

御前崎スマイルプロジェクトでは、今後も養浜活動に力を入れ、勉強会や視察等を行い、キレイな砂浜を未来の子供達のためにも残せる様、活動していきます。





# 第 11 回 御前崎市大産業まつり

平成 27 年 11 月 30 日

- 日 付：平成 27 年 11 月 21 日（土）・22 日（日）
- 時 間：9：30～15：30
- 場 所：御前崎市役所・周辺
- O S P：1 日目：AM/植田ひ・増田・松村・蓬台・増田か  
PM/植田ひ・増田・松村・奥柿・増田か  
：2 日目：AM/植田ひ・福田・松井・馬場・奥柿・増田  
PM/植田ひ・福田・松井・馬場・奥柿・増田

今年も例年通り、御前崎渚の交番（御前崎スマイルプロジェクト）として御前崎大産業まつりへ活動 PR のために出展させていただきました。



<< 渚の交番ブース >>



<< 青パトの展示、試乗 >>

テント内では活動内容の展示とビーチクラフト作成体験コーナーを設け、親子連れの方たちを中心に PR をしました。ビーチクラフト体験では、貝殻やビーチグラスを好きなクラフト（フォトフレーム、小箱など）に貼りつけて、オリジナルのクラフト作りを楽しんでもらいました。



<< 水上バイクの顔出しパネル >>



<< 青パト試乗 >>

テント前のスペースでは水上バイクに乗った気分になれる「顔出しパネル」や実物の青パト、水上バイクの展示・試乗ができるスペースを設けました。子供たちはみんな笑顔で試乗してくれ、親御さんが携帯やカメラで撮影していってくれました。



二日目には SUP のボードも登場！エアースUP なので陸上で乗ってもやわらかくて乗り心地が良かったのか、小さなお子さんが好んで乗っていってくれました。写真の様子を見るとすぐにでも海で乗れそうです。来年は海でデビュー！？





ビーチクラフト作成体験は女の子を中心に盛り上がっていました。中にはアートの才能を感じさせる作品を作って見せてくれる子供もいて、驚かされました。自分でデコレーションしたクラフトはこの世に一つだけのオリジナル、みんな大事そうに持って帰ってくれました。



毎年、大人気なのはこの水上バイク試乗！ヘルメットまでかぶって本格的です。将来はぜひ免許を取って一緒に活動してほしいと思います。

二日間の展示を通して、多くの人たちに活動のPRができました。このようなPR活動を通して少しでも渚の交番を認知していただき、活動に賛同してくださる方が増えていくと良いと感じました。





# 応急手当て勉強会

平成 27 年 11 月 30 日

- 日 付：平成 27 年 11 月 27 日（木）
- 時 間：19：00～
- 場 所：御前崎渚の交番
- 参加者：3 名（大人 1 名、子供 2 名）

11 月は「防災について」

静岡県では 12 月の第一日曜日が「地域防災の日」となっているため、少し早いですが「防災について」触れてみました。

普段この勉強会では応急手当てについて勉強していますが、災害が起こったら実際にどのようなことが想定されるのかを考えてみました。まずは自分自身を守ること、そして家族を守ること。その後に近隣での助け合いが大切であることを確認しました。

また非常持ち出し袋の中身の確認、避難所での生活についても触れ、どんな環境になる可能性があるか、そこで何が必要かをみんなで考えてみました。

その後、避難所で使える、新聞紙を用いた「スリッパ」と「ペーパーバッグ（ゴミ箱）」を作ってみました。折り紙感覚で子供たちも楽しそうに作ってくれました。

こういった機会が日ごろから準備しておくこと、準備しておくものは何か？を考えるきっかけになれば良いと思います。



## 館内の利用状況・周辺の様子

平成 27 年 11 月 30 日

< 週末朝活 >

カポエイラ : 毎週土曜日 AM



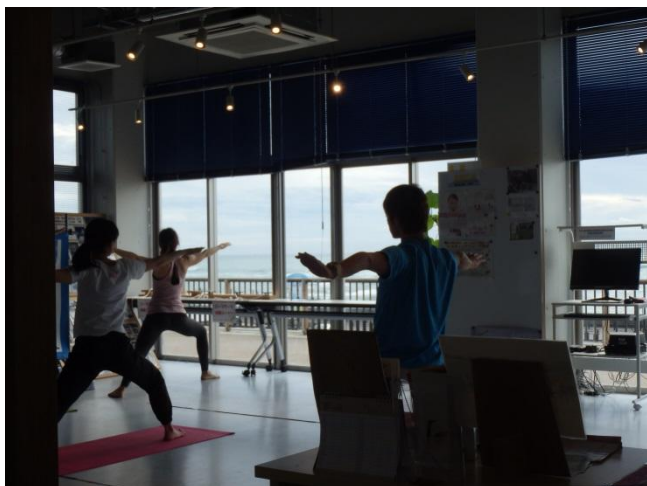
暖かいシーズンは、マリパークで行われていたカポエイラレッスンも冬になり、11月より昨年同様、渚の交番フリースペースで行われています。

御前崎でのレッスン開始から通っている方は、久しぶりに拝見しましたが、形もキレイですし、なにより足の上がる高さが違いました。

女性にも体感に効くとの事で通い続ける方が多いです。また、定期的に新しく始める方も見学にみえられるようです。

朝日が入り、朝から暖かな館内は、冬の午前中の利用にとっても適していると思います。もちろん、体を動かう事だけでなく、ワークショップなどにも最適だと思います。

AyaYoga : 毎週日曜 10:00～



11月に入り先月よりも参加される方が減ったようですが、Aya先生曰く、他での

レッスンも同様にこの時期は、家庭の用事や季節柄もあり、少し減少するとのこと。

場所にも限りがあり、少人数にはなりますが、おもいっきり体を伸ばすことができ、一人一人に丁寧にレッスンをしていただけ、貴重な時期でもあります。

男性のリピーターもでてきて、幅広い年齢層になり、新規の方も毎週来られているそうです。

カポエイラ同様に、暖かな館内ですので、体はとても動かしやすいと思います。

先生ももっと男性の方にも参加してほしいとのことなので、ターゲットを絞ったアピールもHPなどに載せていきたいと思っています。





今年も渚の交番前のフェンスにイルミネーションを設置、点灯を始めました。  
今年も、平日のカフェのディナータイムがお休みのため、寂しいのですが。それを感じさせないくらい、とてもキレイにライトアップされています。週末はこのイルミネーションを楽しみに来館が進むことを期待します。

館内の利用者も先月に比べ、減少しているので、レイアウトチェンジや来たくくなるような展示や話題性のあるものが設置できればと思います。

また、毎週開催できる、朝市など市民の方も利用していただける場所作りや来たくくなるイベントなどを考えて、活動を知っていただける機会を増やしていきたいと思えます。

平成27年 12月度



Omaezaki Smile Project

一般社団法人 御前崎スマイルプロジェクト

# 年末特別警戒出発式

平成 27 年 12 月 15 日

- 日 付：平成 27 年 12 月 1 日（火）
- 時 間：15：00～
- 場 所：菊川警察署
- O S P：2 名（増田・蓬台）

12 月に入ってすぐの 1 日(火)に菊川警察署において年末特別警戒出発式がありました。例年、12 月の事件、事故が多発する時期の特別警戒にあたって、警察車両および防犯ボランティアの青パトが一同に会して行われる式典です。

今年も数十台のパトカー、青パトが並び、菊川警察署長や来賓の方々からの激励を受け、その後、パトランプを点灯させながらパトロールに出発しました。警察車両はもちろんですが、青パトのボランティアの方たちの数に圧倒されつつ、同じ仲間がたくさんいる心強さも感じることができました。

改めて、パトロールを実施することに対する使命感と地域の安全を守ることの一翼を担うことができている喜びを感じた式典でした。





# 地域防災の日～オレンジフラッグ啓蒙～

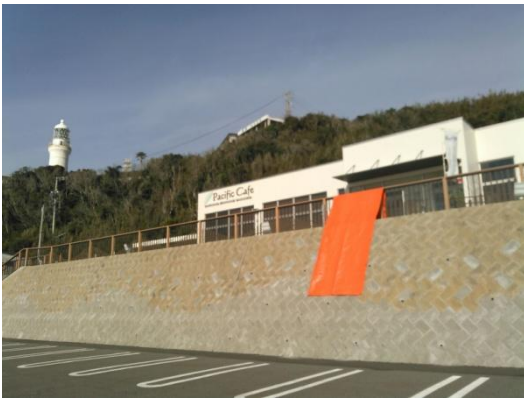
平成 27 年 12 月 15 日

- 日 付：平成 27 年 12 月 6 日（日）
- 場 所：渚の交番 駐車場
- O S P：増田

静岡県では 12 月の第一日曜日を地域防災の日としており、例年、市内各所において防災訓練が実施されています。渚の交番でも、地震および津波を想定し、市の防災訓練の時間に合わせてオレンジフラッグの掲揚およびオレンジフラッグ周知の啓蒙活動を実施しました。

市の防災訓練のサイレンと共に渚の交番前の石垣へオレンジフラッグを掲出し、そのまま駐車場の利用者へパンフレットを配りつつ、オレンジフラッグの意味を説明しました。ほとんどの方がオレンジフラッグをご存じでなく、パンフレットを見せながら説明すると「いざという時は必要なものですね」「初めて知りました、帰ったら知り合いや家族にも教えます」などの声をいただきました。

今後も折に触れて、オレンジフラッグの説明、周知をしていきたいと思えます。



# Xmas イベント リース作り

平成 27 年 12 月 15 日

- 日 付：平成 27 年 12 月 13 日（日）
- 時 間：13：00～
- 場 所：御前崎渚の交番 レンタルスペース
- 主 催：TLUSI 様

12 月の大きなイベントといえばクリスマス！ということで、プリザーブドフラワーアレンジメント教室でいつもレンタルスペースをご利用いただいている TLUSI 主催で「クリスマスリース作り教室が開催されました。

みなさんそれぞれに好みのオーナメントやお花を飾り付け、とても楽しそうに作られていました。この世にひとつしかないオリジナルのクリスマスリースということもあって、みなさん楽しみながらも慎重に飾り付けされていました。出来上がった後はみなさんで自分のリースを持って記念撮影。どのリースもみなさんの個性が出ていてとても素敵でした。



# 下田市観光事業 視察

平成 27 年 12 月 26 日

- 日 付：平成 27 年 12 月 16 日（水）
- 場 所：下田市 観光地（道の駅、市場、市街散策ルート）
- O S P：2 名参加（増田、アドバイザー：片山）  
※他、市職員 1 名、観光協会職員 1 名、商工会青年部 3 名、振興公社 2 名

市、商工観光課からの呼びかけにより、静岡県下田市への視察に帯同しました。下田市も長い海岸線を有しており、観光業に力を入れている町として御前崎と通ずる部分も多いということで現地へ伺いました。

視察は午前の部と午後の部に分けられ、午前中は市役所観光交流課の職員の方々から「まりづくり推進計画」の概要から「世界一の海づくりプロジェクト」の経過、道の駅内に観光案内窓口「しーもん」を開設するに至った経緯などを細かくご説明いただき、現段階での実績と今後の課題等についてもお話いただきました。やはり下田市も御前崎同様に景気の悪化に伴う、観光誘客の減少が深刻だったらしく、各種の交付金や補助金を受けつつ、観光業、特に「海」についての訴求力を高めるために様々な手を打っていったことを聞きました。また、地元の海に携わる方々のところへ職員が 1 か所 1 か所足を運び、話を聞き、ニーズや意見の掘り起こしを行ったという内容に、やはり細かな下準備と理解を求めようと必死になる姿勢が大切なのだと感心させられました。何より、このプロジェクトの担当者が“下田の海が好き”で、観光で訪れたたくさんの人にその素晴らしさを感じてほしいという気持ちの強さが結果となって表れたように感じさせられました。





午後は同じ会場(道の駅内の会議室)で民間の立場から観光を盛り上げようと励んでおられる、「NPO 法人 伊豆のせんたんコンシェルジュ」の増田さんからお話を聞くことができました。増田さんは同NPO法人に属しつつ、伊豆のせんたんツアーセンターの運営にも携わっておられ、独創的なツアーを作り、市内への誘客を図っていました。お話の中では市へ訪れた人への情報発信を「しーもん」で対応し、まだ訪れていない人への情報発信をNPOで対応しているといった棲み分けとのこと。また、「森林浴」に対する「海洋浴」というオリジナルの造語を生み出し、それをテーマにイベントや事業を展開しているらしく、最初はなかなか馴染まなかったものの、海風に含まれるミネラルやマイナスイオンの有効性等をネットやチラシで丁寧に説明していったところ徐々に口コミで広がって集客できてきたとのこと。ご自身もツアーガイドとして開国の地を巡るツアーなど“坂本竜馬”のコスプレをして案内するのだとか。自ら先陣を切って街のPRをする姿勢に感心させられました。

今回の視察を通して、市の観光に携わる人たちがたとえ動きは別々だったとしても気持ちをひとつにして取り組むことが大切であると学ぶことができました。また、そのためにも強い気持ちで多くの人たちを巻き込み、その人たちを集め、議論する場所を作ることで何かが動き始め、結果として観光を盛り上げることにつながっていくという、ひとつの良いモデルケースを見させていただきました。私たちも今後の事業や活動に生かしていきたいと思えます。



# 大井川で逢いましょう～SUP 体験～

平成 27 年 12 月 26 日

- 日 付：平成 27 年 12 月 18 日（金）
- 時 間：10：00～
- 場 所：御前崎西ビーチ
- 参加者：3 名（女性…2 名体験、1 名見学）
- イントラ：増田

今回の SUP 体験は榊丸紅が発行している「大井川で逢いましょう」という小冊子の企画で、“地域住民生活等緊急支援のための交付金”により利用者の利用料金の半額が補助されるという利用者にとってはとてもお得なプランでの体験でした。

とはいえ、夏のシーズンが終わった後の募集となったため、参加者が訪れるかどうか不安でしたが、30 代の元気な女性 3 人組が申し込みをしてくれました。ウェットスーツや道具は全てレンタルだったため、ウェットスーツに着替えてマリパーク内のクラブハウスで乗り方の説明をした後にいざビーチへ！天候にも恵まれ、比較的暖かな中で実施でき、最初は立って漕げなかったお二人も、最後には見事にスタンドアップで漕ぐことができました。「暖かくなったらまた来ます」と言っていました。



# コールドブリーズ 2015

平成 27 年 12 月 27 日

- 日 付：平成 27 年 12 月 19 日（土）・20 日（日）
- 場 所：御前崎ロングビーチ
- 参加者：
- O S P：石原、植田浩、増田      サポート：松下、桜井、増田一、栗山

日本ウィンドサーフィン協会主催のウィンドサーフィン大会「コールドブリーズ 2015」が御前崎ロングビーチにおいて開催され、水上バイクでの安全啓蒙のため、監視業務に入らせていただきました。この大会も毎年恒例で行われており、県内外のプロ、アマの選手が各部門に分かれてパフォーマンスを競うイベントです。



初日は午前中のみ風が吹いてはいたものの、午後からはほぼ無風となりウェイティングが続きました。二日目も朝から弱い風が吹くのみで大会ができるコンディションが整わず、残念ながら、二日間通してほぼウェイティングの状態となりました。





大会としては進行していなかったのですが、私たちは水上バイクを海上へ浮かべて待機。穏やかながらも外海のコンディションで水上バイクを操船する機会は少ないため、ウェイティングの時間を訓練に充てさせていただきました。冬場は水上バイクに乗船する機会も少なくなりがちのため、このような機会を活用して技術の維持に努めていきたいと思えます。



# YoungGuns in Omaezaki

## ～若い世代のウィンドサーファー育成イベント～

平成 27 年 12 月 31 日

- 日 付：平成 27 年 12 月 31 日（日）
- 場 所：御前崎ロングビーチ
- O S P：石原、増田 サポート：松下、増田一、大西、栗山

平成 27 年 12 月、大みそかのこの日、県内外の若手のウィンドサーファーのためのワークショップイベントとして「YoungGuns in Omaezaki」のイベントが開催され、渚の交番が安全サポーターとして水上バイクによるガード活動に入らせていただきました。

この日の風は朝、弱かったものの、徐々に吹き始め、昼前くらいから若手（特にキッズ）にはちょうどよいコンディションとなりました。波は小さかったものの、風で海面が乱れて難しかったのですが、子供たちは元気に乗りこなしていました。

我々も外海で水上バイクを運行する数少ないチャンスだったため、ガード活動をしながら、操船訓練や救助訓練を並行して行い、技術向上に努めました。ウィンドサーフィンが真冬がトップシーズンとなるため、今後の活動につながるガードとなりました。



## 12月 館内・周辺の様子

### ～定期イベント～

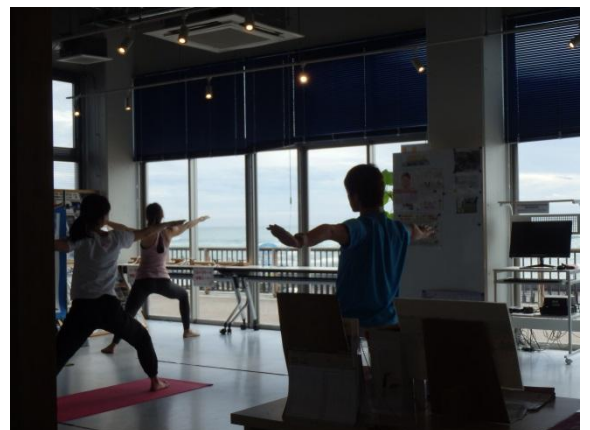
■カポエイラ : 毎週土曜日 8:30～9:30



毎回3～4名の参加者がいますが、新規の方がなかなか来ないので、もっとアピールをし、新規開拓をしていきたいとの事です。

■AyaYoga : 毎週日曜 10:00～11:00

今月は以前に比べ、参加される方が減った月でした。他でのレッスンでもそうですが、この時期は減少になるとの事です。寒さと年末の忙しさもあるので、暖くなり、落ち着いた頃には、いつもの人数に回復する見込みです。もっと男性の方の利用を増やし、良さを知ってもらいたいと考えています。





■ベビーマッサージ 毎月第2月曜 10:30~11:30

年末という事もあり、少人数での贅沢なベビーマッサージとなりました。

寒い時でも、館内は太陽でポカポカです。

風邪に負けない元気な体づくりには、ベビーマッサージは最適!!お母さんの手のぬくもりやスキンシップをたくさん受けてとても気持ち良さそうでした。



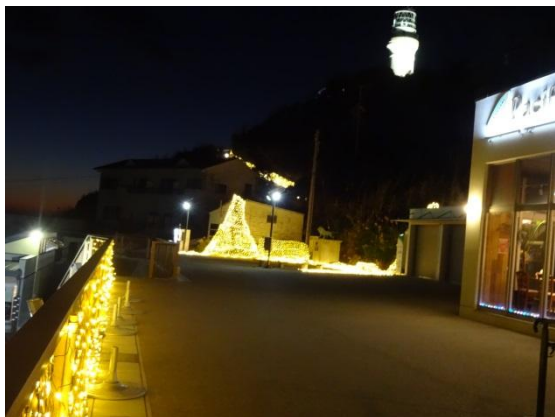
～館内の様子～



12月10日(木)の夜中の大雨のため翌日の風除室には自動ドアから振り込んだ雨により、水たまりができていました。台風以外でも大雨の予想がされる際には、土嚢対策などが必要になってきます。



～周辺の様子～



各企業様の協賛金により、今年より西側広場と灯台への遊歩道にイルミネーションが点灯されました。点灯式も行われ、2月14日まで御前崎の新たな観光スポットとなりました。

